

# ☆浜松市は非核平和都市宣言を！

―浜松市市制百周年を迎えて―

## ☆市制百周年の七月一日、浜松市は平和都市宣言を行いました。

◆今年三月十五日浜松市議会は、平和都市宣言を全会一致で決議致しました。一九四五年(昭和二十年)の大空襲をはじめ戦災を経験した都市として、市制百周年の節目に会派の意見がまとまったこのことです。これはすばらしい出来事でした。

◆さらに今年七月一日、市制百周年の日に浜松市は、市民憲章と共に「平和都市」であることを宣言しました。これは浜松市としては画期的なことです。

## ☆平和の大切さを心に刻み、さらに非核へ！

◆いま、全国で平和都市宣言を行った都市は一五三七です。そのうち非核平和都市宣言を行ったのは、広島・長崎など二七三です。

◆この度の平和都市宣言の中に「戦争やテロリズム、核兵器等による脅威をなくし」とあるように、次は是非「非核平和都市宣言」を行うことを希望します。

## ☆浜松市が平和であり続けるために

◆七月一日に定められた市民憲章も第二次浜松市総合計画も、全てその実現の前提は、浜松市が平和であり続けることです。平和都市宣言を具体的に活かしてゆくのも浜松市民。浜松市の平和は浜松市民一人ひとりの不断の努力によってしか守り続ける事は出来ません。

### 浜松市平和都市宣言

浜松市は昭和二十年の大空襲により、多くの市民の尊い命を失いました。

先人たちは、その傷跡から力強く復興へと立ち上がり、卓越した英知と不断の努力によって、世界に冠たる技術と多彩な文化を誇る創造都市としての繁栄を築いてきました。そして、今日、数多くの外国人市民が住む都市として、多文化共生や国際交流を通じ世界の人々との友好の絆を深めています。

こうした経験と未来を担う子供たちに伝え、戦争やテロリズム、核兵器等による脅威をなくし、地球上のすべての人々が平和に暮らしていける世界を築いていかなければなりません。ここに輝ける未来を創造し、恒久的な世界平和に貢献することを誓い浜松市が「平和都市」であることを宣言します。

平成二十三年七月一日

浜松市

☆核兵器の廃絶と恒久平和は、世界で唯一非戦非武装を謳った憲法9条を持つ国・日本の永遠の願いです。

二〇一一年七月十日(日) 第五三三回憲法を守る平和行進  
事務局 浜松市中区紺屋町三〇一―一五  
★月例護憲平和行進 毎月第二日曜日・午後一時・浜松市役所正面玄関集合

